

- ・議長挨拶
- ・第58回定期大会
- ・議員団団長挨拶
- ・議員団幹事長挨拶
- ・組織内議員挨拶
- ・第57回拡大幹事会

# とちぎ

電機連合栃木地方協議会機関紙

発行者：益子 勝宏

編集者：小倉 秀佳

事務局：329-1105

栃木県宇都宮市中岡本町2784-3 飛鳥ビル2F

TEL：028-671-3333 FAX：028-673-7777



## 《新年のご挨拶 益子議長》

新年あけましておめでとうございます。

昨年は各種活動に対し、多くの皆様にご協力を頂き心より感謝を申し上げます。

迎える本年は「巳」年、蛇が苦手な方も多いかと思いますが、脱皮を繰り返して成長することから、「生命力」「再生」「長寿」を象徴し、古来より神様として祀られることもあり、特に商売繁盛や金運に良い影響をもたらすと言われています。

しかしながら、私たちを取り巻く環境は、物価高騰による家計負担増や大規模な自然災害の発生、さらにはウクライナ情勢や中東情勢など、先行きは不透明感が漂っており、私たちの生活は大きな不安を抱えています。

このような中、2025年総合労働条件改善闘争がスタートしますが、物価高騰に見合った賃上げが必要であり、昨年に引き続き大幅な賃金水準改善をめざし、生活不安の払拭に向けて取り組んでいきます。また、7月には参議院議員選挙も控えており、電機連合一丸となって国民民主党の勢力拡大に向けて取り組みを進めていきます。そして、運動方針の完遂に向けて、電機栃木地協の総力をあげて進めていきますので、各種活動へのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

何よりも本年の巳年にあやかり、電機産業の益々の発展と皆様にとって明るく希望に満ちた素晴らしい1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。



## 《第58回定期大会》

2024年9月27日(金)に宇都宮市のホテルニューイタヤにて開催し、電機連合本部より澤田中央執行委員をはじめ多くの来賓の方々にご臨席を賜りました。

2023年度経過報告と、議案として第1号議案「地協加盟組合の新規登録に関する件」、第2号議案「2024・2025年度運動方針に関する件」など全議案が満場一致で可決されました。

中でも大きな前進として、日立Astemo労働組合の加盟により約1,400名の仲間が加わりました。電機栃木地協の一体感醸成と益々の活性化に向けて、共に活動していきます。



《議員団団長「山野井たかし」氏挨拶》

新年あけましておめでとうございます。  
電機栃木地協の仲間の皆様のご支援に心から感謝申し上げます。

昨年7月の小山市長選挙では浅野正富市長が2選を果たし、10月の衆議院議員選挙で国民民主党が大躍進するなど、皆様のご支援の賜物と感じています。今後も、組合員の皆様の声を大切に議員活動に取り組んでいきますので、変わらぬご支援をお願いいたします。



《議員団幹事長「こだち孝之」氏挨拶》

新年あけましておめでとうございます。  
昨年は、各種議員活動に関しご理解とご支援を頂きまして、心より感謝申し上げます。

本年も、地域の課題改善、安心・安全なまちづくりをめざしながら、働く者の代表として電機栃木地協の政策制度の実現、組合員の皆様の声に応えられるよう、山野井団長と協力し、取り組んでまいりますので、本年も変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。



《第57回拡大幹事会》

2024年11月28日(木)に宇都宮市のホテルマイステイズにて開催しました。加盟組織に加えて多くのご来賓の方々に参加頂きました。

講演Ⅰでは、元サッカー日本代表の城彰二氏による、スポーツ界での経験を通じて、チームをまとめ、困難を乗り越える力の大切さや、リーダーとしての成長へつながる講演をいただきました。

講演Ⅱでは、電機連合の河崎智文氏から「収入の壁」に関する話題が取り上げられ、所得格差が地域社会に及ぼす影響についての問題提起がありました。

特別講演では、栃木県救命救急センター長の小倉崇以氏から救命医療の現場から見た、公的医療機関の少なさ、診療基盤の脆弱さなど、栃木県の医療の実態について講演をいただきました。今回も豊かな学びと深い気づきを得られる有意義な時間となりました。



城 彰二氏



河崎智文氏



小倉崇以氏



《電機連合 組織内国会議員「浅野さとし」氏》

～ 新たな挑戦の年を迎えて ～

〈新年あいさつ動画〉



YouTube



Facebook



Instagram



X



LINE